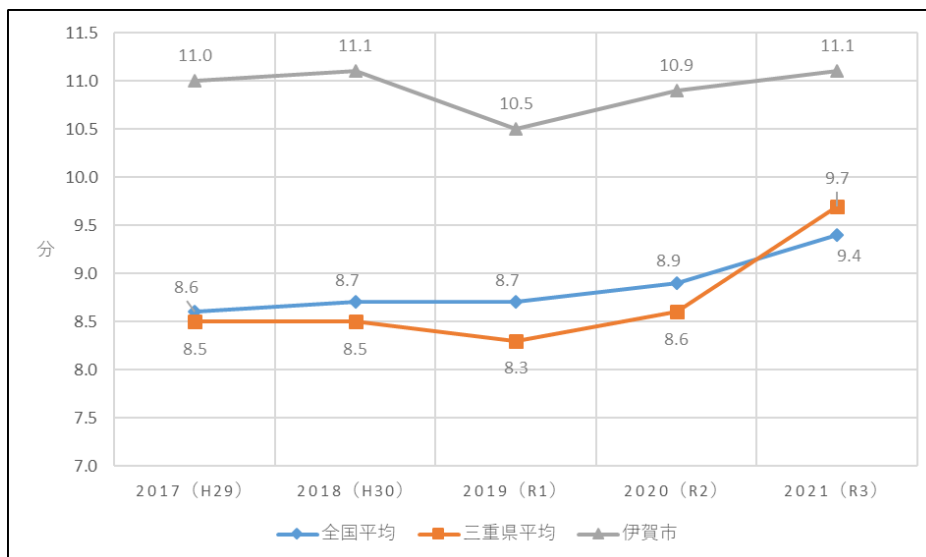


伊賀市消防本部組織再編計画・第2期実行計画策定方針（案）（資料編）

【資料1】出火率（人口1万人当たりの出火件数）

	平成29年		平成30年		令和元年		令和2年		令和3年	
	出火率	順位	出火率	順位	出火率	順位	出火率	順位	出火率	順位
津市	4.3	6	4.8	5	4.1	6	3.7	7	3.4	9
四日市市	2.9	9	3.3	9	2.7	12	2.6	11	2.2	13
伊勢市	2.7	10	2.8	12	3.1	11	1.8	14	2.5	12
松阪市	3.0	8	3.9	7	3.8	8	2.9	9	4.2	5
桑名市	2.7	10	3.3	9	2.7	12	2.4	12	2.7	11
鈴鹿市	2.5	12	1.6	13	2.2	14	2.7	10	2.9	10
名張市	2.4	13	2.9	11	3.2	10	1.9	13	1.9	14
尾鷲市	1.6	14	0.0	14	3.9	7	4.0	5	3.5	8
亀山市	5.0	4	5.4	3	4.8	3	5.6	2	3.8	7
鳥羽市	5.1	3	4.7	6	4.8	3	3.2	8	7.2	2
熊野市	6.2	1	5.2	4	7.0	2	4.8	3	4.3	4
いなべ市	3.5	7	3.7	8	3.7	9	3.9	6	4.0	6
志摩市	4.8	5	6.1	2	4.8	3	4.5	4	4.8	3
伊賀市	5.9	2	9.4	1	7.1	1	7.7	1	8.4	1
県平均（町含む）	3.4	—	4.0	—	3.6	—	3.4	—	3.4	—
全国平均	3.1	—	3.0	—	3.0	—	2.7	—	2.8	—

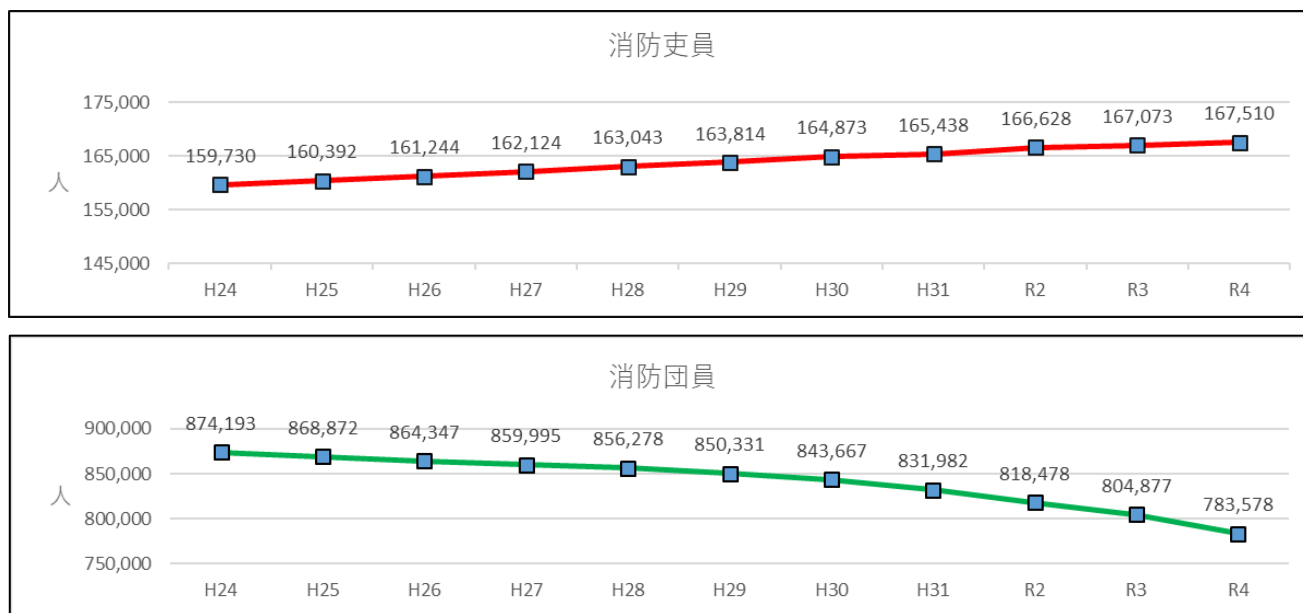
【資料2】現場到着平均所要時間（救急）



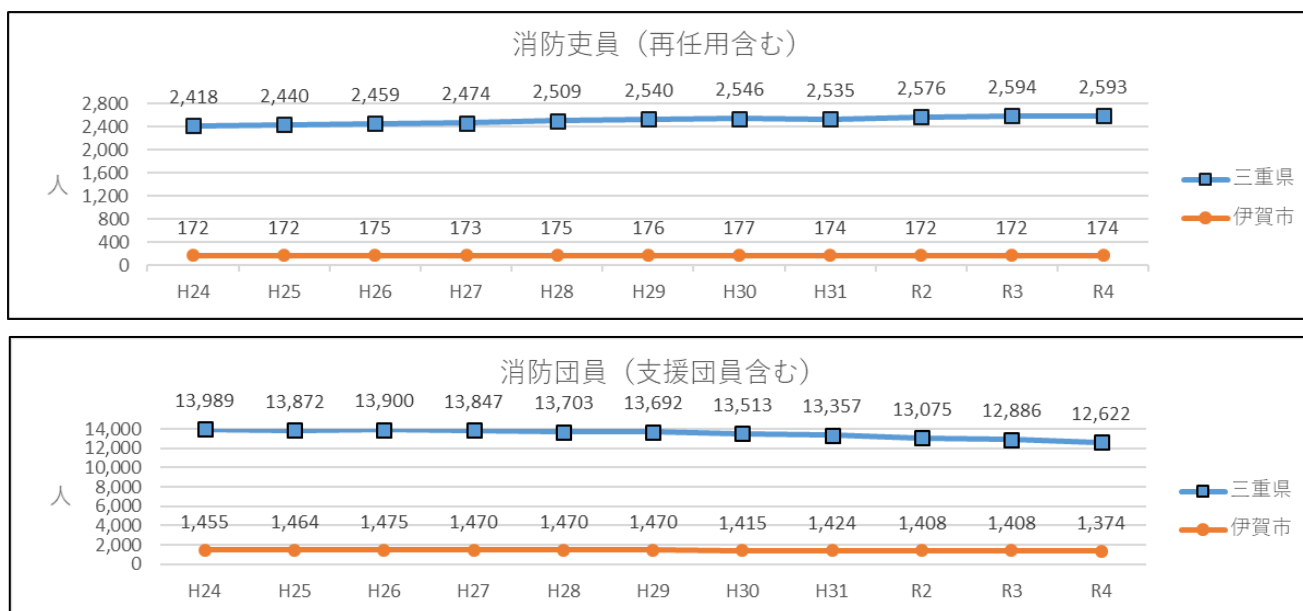
【資料3】救急件数及び年齢区分別搬送人員割合の推移（伊賀市）



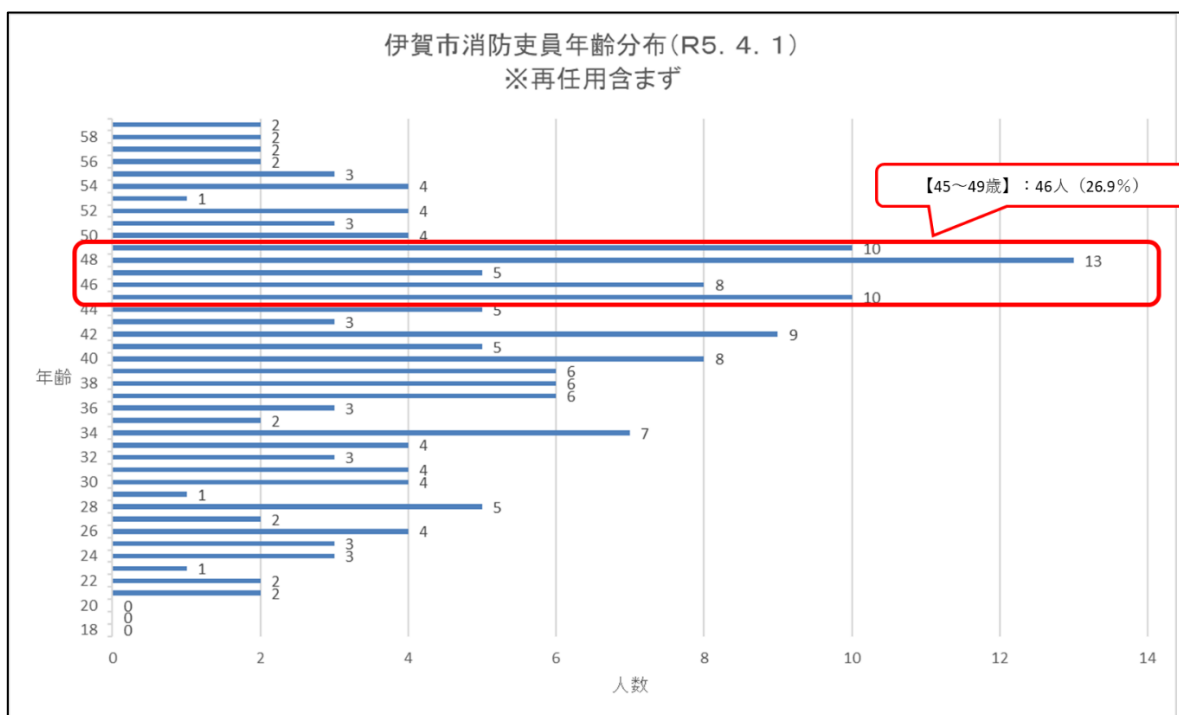
【資料４】消防職員数・消防団員数の推移（全国）



【資料５】消防吏員数・消防団員数の推移（三重県及び伊賀市）

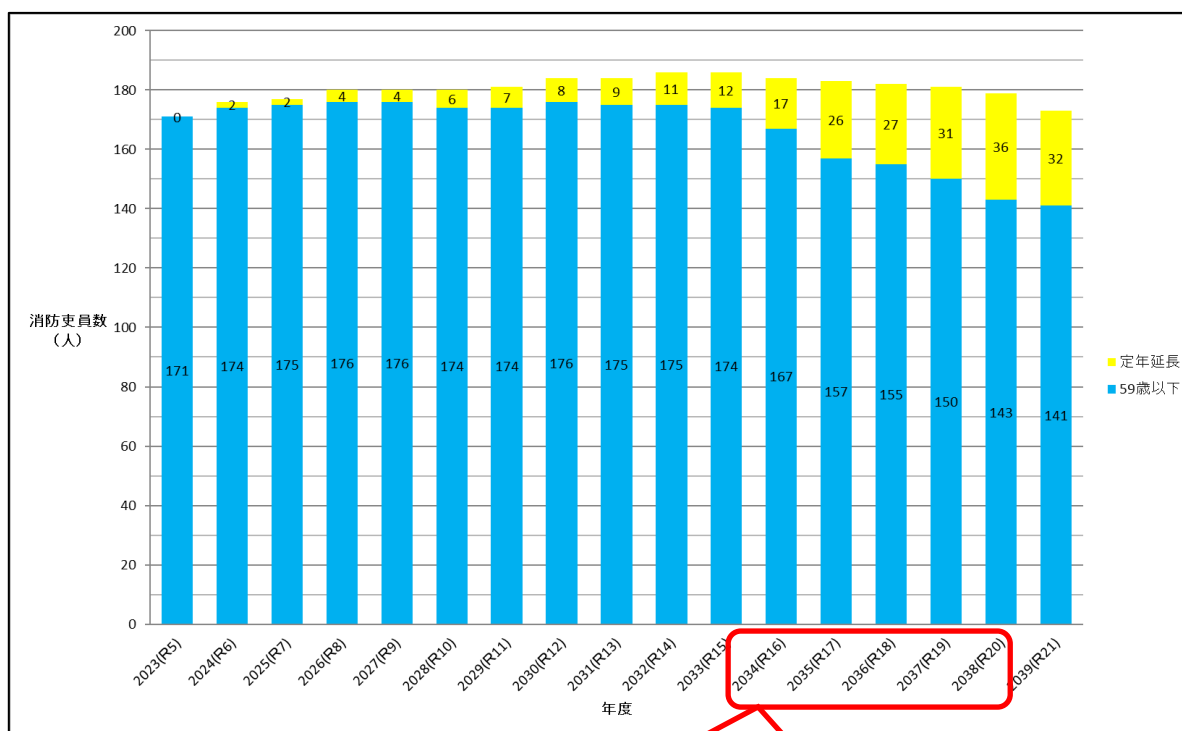


【資料6】消防吏員年齢分布



【資料7】消防吏員年齢構成シミュレーション

《新規採用を毎年3名で平準化し、80%が定年延長するとして試算（小数点以下四捨五入）》



59歳以下が減少し、60歳以上が増加